



2022年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年11月1日
上場取引所 東

上場会社名 花王株式会社
コード番号 4452 URL www.kao.com/jp/
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 長谷部 佳宏
問合せ先責任者 (役職名) 会計財務部門 管理部長 (氏名) 牧野 秀生 TEL 03-3660-7111
四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年12月期第3四半期の連結業績（2022年1月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期第3四半期	1,127,710	10.5	76,917	△29.4	85,095	△25.0	59,470	△28.7	58,320	△28.9	142,128	27.7
2021年12月期第3四半期	1,020,959	1.6	108,994	△9.2	113,509	△4.7	83,362	△4.6	82,070	△4.5	111,259	47.0

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2022年12月期第3四半期	123.82		123.82	
2021年12月期第3四半期	172.42		172.40	

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率		1株当たり親会社 所有者帰属持分	
	百万円		百万円		百万円		%		円	銭
2022年12月期第3四半期	1,733,913		1,009,130		984,526		56.8		2,118.03	
2021年12月期	1,704,007		983,877		965,137		56.6		2,036.66	

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	
2021年12月期	—		72.00		72.00		144.00
2022年12月期	—		74.00		—		—
2022年12月期（予想）	—		—		74.00		148.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年12月期の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,570,000	10.7	145,000	1.0	156,000	4.0	111,000	1.2	236.45	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、 除外 ー社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年12月期3Q	465,900,000株	2021年12月期	475,000,000株
② 期末自己株式数	2022年12月期3Q	1,069,258株	2021年12月期	1,117,195株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年12月期3Q	470,995,349株	2021年12月期3Q	476,000,663株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】4ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する概要	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書	7
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	8
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(7) 継続企業の前提に関する注記	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する概要

注：以下、()付きの数字はマイナス表示であり、「実質」とは為替変動の影響を除く増減率を表示しています。

	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	営業利益率 (%)	税引前 四半期 利益 (億円)	四半期 利益 (億円)	親会社の 所有者に 帰属する 四半期利益 (億円)	基本的 1株当たり 四半期利益 (円)
2022年12月期 第3四半期累計期間	11,277	769	6.8	851	595	583	123.82
2021年12月期 第3四半期累計期間	10,210	1,090	10.7	1,135	834	821	172.42
増減率	10.5% 実質 4.9%	(29.4)%	—	(25.0)%	(28.7)%	(28.9)%	(28.2)%

世界経済は緩やかに減速しており、原材料価格の高騰や急激な為替変動、それらに起因する物価上昇、さらにはロシア・ウクライナ問題や新型コロナウイルスの影響等により、経営環境は不透明な状況が続いています。

当社グループの主要市場である日本のコンシューマープロダクツ（トイレタリー及び化粧品）市場は、小売店の販売実績や消費者購入調査データによると、2022年1月から9月において前年同期を上回りました。

このような中、2022年2月に発表した資本配分の考え方、ブランドマネジメントの改革、そして販売価格の改定等の経営戦略を順調に進めています。

売上高は、前年同期に対して10.5%増の1兆1,277億円（実質4.9%増）となりました。**営業利益**は原材料価格高騰の影響を大きく受け、769億円（対前年同期321億円減）となり、**税引前四半期利益**は851億円（対前年同期284億円減）となりました。**四半期利益**は595億円（対前年同期239億円減）となりました。

なお、2022年5月11日開催の取締役会において、資本効率の向上と株主への一層の利益還元のため、自己株式の取得を決議し、総額500億円の自己株式を取得しました。また、9月28日に自己株式の消却910万株を実施しました。

当第3四半期の海外連結子会社等の財務諸表項目（収益及び費用）の主な為替の換算レートは、次のとおりです。

	第1四半期 1-3月	第2四半期 4-6月	第3四半期 7-9月
米ドル	116.30円[105.96円]	129.69円[109.47円]	138.27円[110.09円]
ユーロ	130.45円[127.74円]	138.14円[131.90円]	139.25円[129.78円]
中国元	18.32円[16.35円]	19.63円[16.95円]	20.20円[17.01円]

注：[]内は前年同期の換算レート

〔セグメント別の概況〕

セグメントの業績

	売上高				営業利益				増減 (億円)
	第3四半期累計期間		増減率		第3四半期累計期間		増減 (億円)		
	2021年 12月期 (億円)	2022年 12月期 (億円)	(%)	実質 (%)	2021年12月期 (億円)	2022年12月期 (億円)		利益率 (%)	
ハイジーン&リビングケア事業	3,572	3,707	3.8	0.1	411	11.5	189	5.1	(222)
ヘルス&ビューティケア事業	2,612	2,708	3.7	(2.0)	413	15.8	272	10.1	(141)
ライフケア事業	381	403	5.7	2.2	25	6.5	0	0.1	(24)
化粧品事業	1,659	1,755	5.8	1.2	1	0.1	34	1.9	33
コンシューマープロダクツ事業	8,224	8,573	4.2	(0.2)	850	10.3	496	5.8	(354)
ケミカル事業	2,280	3,038	33.3	24.2	233	10.2	268	8.8	35
小計	10,503	11,611	10.5	5.1	1,083	—	764	—	(319)
セグメント間消去又は調整	(294)	(333)	—	—	7	—	5	—	(2)
合計	10,210	11,277	10.5	4.9	1,090	10.7	769	6.8	(321)

販売実績

第3四半期累計期間		(億円、増減率%)					合計
		日本	アジア	米州	欧州		
ファブリック&ホームケア製品	2021年	2,060	290	21	—	2,371	
	2022年	2,080	330	27	—	2,437	
	増減率	0.9	13.9	28.5	—	2.8	
	実質	0.9	1.5	17.0	—	1.1	
サニタリー製品	2021年	570	630	1	—	1,201	
	2022年	552	718	1	—	1,270	
	増減率	(3.1)	13.9	(24.3)	—	5.8	
	実質	(3.1)	(0.7)	(31.2)	—	(1.8)	
ハイジーン&リビングケア事業	2021年	2,630	920	22	—	3,572	
	2022年	2,632	1,048	28	—	3,707	
	増減率	0.1	13.9	26.8	—	3.8	
	実質	0.1	0.0	15.5	—	0.1	
ヘルス&ビューティケア事業	2021年	1,507	218	581	306	2,612	
	2022年	1,457	254	670	327	2,708	
	増減率	(3.3)	16.5	15.3	6.9	3.7	
	実質	(3.3)	2.4	(2.0)	1.3	(2.0)	
ライフケア事業	2021年	310	0	70	1	381	
	2022年	315	0	86	1	403	
	増減率	1.6	37.1	23.3	13.9	5.7	
	実質	1.6	21.7	4.4	6.6	2.2	
化粧品事業	2021年	1,072	410	40	137	1,659	
	2022年	1,096	457	47	155	1,755	
	増減率	2.2	11.6	17.5	13.0	5.8	
	実質	2.2	(3.1)	(0.6)	6.5	1.2	
コンシューマープロダクツ事業	2021年	5,518	1,548	713	444	8,224	
	2022年	5,499	1,759	831	483	8,573	
	増減率	(0.4)	13.7	16.5	8.8	4.2	
	実質	(0.4)	(0.5)	(0.8)	2.9	(0.2)	
ケミカル事業	2021年	898	513	356	512	2,280	
	2022年	1,037	749	539	713	3,038	
	増減率	15.5	46.0	51.3	39.2	33.3	
	実質	15.5	27.9	28.1	32.8	24.2	
セグメント間売上高の消去	2021年	(255)	(24)	(0)	(15)	(294)	
	2022年	(286)	(30)	(1)	(16)	(333)	
売上高	2021年	6,162	2,037	1,069	941	10,210	
	2022年	6,250	2,478	1,369	1,179	11,277	
	増減率	1.4	21.7	28.0	25.3	10.5	
	実質	1.4	6.6	8.8	19.1	4.9	

注：コンシューマープロダクツ事業は、外部顧客への売上高を記載しており、ケミカル事業では、コンシューマープロダクツ事業に対する売上高を含めています。地域別の売上高は、販売元の所在地に基づき分類しています。

売上高に占める海外に所在する顧客への売上高の割合は、前年同期の42.1%から46.5%となりました。

コンシューマープロダクツ事業

売上高は、前年同期に対して4.2%増の8,573億円（実質0.2%減）となりました。

原材料価格の高騰や物流費の上昇、為替変動の影響、中国での都市封鎖の影響等があり、厳しい事業環境が続きました。このような中、実質的な値上げに繋がる様々な施策を実施するとともにコストダウンを進め、影響を最小化することに努めました。

日本の売上高は、前年同期に対して0.4%減の5,499億円となりました。

アジアでは、売上高は13.7%増の1,759億円（実質0.5%減）となりました。

米州の売上高は、16.5%増の831億円（実質0.8%減）となり、欧州の売上高は、8.8%増の483億円（実質2.9%増）となりました。

営業利益は、原材料価格高騰の影響等があり、496億円（対前年同期354億円減）となりました。

当社は、【ハイジーン&リビングケア事業】、【ヘルス&ビューティケア事業】、【ライフケア事業】、【化粧品事業】を総称して、コンシューマープロダクツ事業としています。

【ハイジーン&リビングケア事業】

売上高は、前年同期に対し3.8%増の3,707億円（実質0.1%増）となりました。

ファブリックケア製品は、売り上げは前年同期を上回りました。日本では、原材料価格高騰の影響を最小化するため、衣料用洗剤を中心に戦略的な値上げを実施するとともに、マーケティング活動を強化したことにより順調に推移しました。アジアでは売り上げは前年同期を下回りました。

ホームケア製品は、日本では市場縮小の影響を受け、売り上げは前年同期をわずかに下回りましたが、食器用洗剤「キュキュット」や浴室用洗剤「バスマジックリン」でシェアを大きく伸ばさせました。

サニタリー製品は、売り上げは前年同期を下回りました。生理用品「ロリエ」は、日本やアジアでは販売促進活動の強化等により好調に推移しました。ベビー用紙おむつ「メリーズ」の売り上げは、前年同期を下回りました。インドネシアでは好調でしたが、日本や中国では市場縮小の影響等があり前年同期を下回りました。

営業利益は、原材料価格高騰等が大きく影響し、189億円（対前年同期222億円減）となりました。

【ヘルス&ビューティケア事業】

売上高は、前年同期に対して3.7%増の2,708億円（実質2.0%減）となりました。

スキンケア製品は、売り上げは前年同期を上回りました。日本では猛暑の影響で、UVケア製品等のシーズン品の売り上げは好調に推移し、シェアも大きく伸ばしました。

ヘアケア製品は、売り上げは前年同期を下回りました。欧米のヘアサロン向け製品は、米国の「Oribe（オリベ）」が、コアのサロンチャンネルに加え、Eコマースも大きく伸ばし好調を維持しました。日本のマス向け製品は厳しい競争環境が続いている中、抜本的な事業変革を開始しました。

パーソナルヘルス製品の売り上げは、前年同期を下回りました。「めぐりズム」は順調に売り上げを伸ばしましたが、入浴剤は前年同期を下回りました。

営業利益は、原材料価格高騰等が大きく影響し、272億円（対前年同期141億円減）となりました。

【ライフケア事業】

売上高は、前年同期に対して5.7%増の403億円（実質2.2%増）となりました。

業務用衛生製品は、日本では市場が前年同期に比べて大きく回復しています。特に外食産業や宿泊施設等で厨房用洗剤や客室消耗品の需要が高まり、売り上げは伸ばしました。米国では対象業界が伸ばし、売り上げは前年同期を上回りました。

健康飲料は、特定保健用食品「ヘルシア」で、Eコマースでのロイヤルユーザー拡大が進みましたが、既存量販店での落ち込みをカバーすることはできず、売り上げは前年同期に比べて減少しました。

営業利益は、原材料価格高騰等が影響し、0億円（対前年同期24億円減）となりました。

【化粧品事業】

売上高は、前年同期に対して5.8%増の1,755億円（実質1.2%増）となりました。

日本では、市場の回復が想定を下回る中、「KANEBO」や「KATE」等のグローバル戦略ブランド「G11」が順調に推移しました。また固定費削減やメイク事業の構造改革を順調に進めています。中国では、上期は都市封鎖で大きな影響を受け、その後市場全体が減速しました。欧州では、売り上げは前年同期を上回りました。

営業利益は、34億円（対前年同期33億円増）となりました。

ケミカル事業

売上高は、前年同期に対して33.3%増の3,038億円（実質24.2%増）となりました。

油脂製品は、天然油脂価格の上昇に伴う販売価格の改定に努めたことも貢献し、売り上げは伸ばしました。

機能材料製品は、自動車関連分野での需要減の影響を受けましたが、原料価格上昇に伴う販売価格の改定を進めて、売り上げは伸ばしました。

情報材料製品は、トナー・トナーバインダーは需要の回復を着実に捉えて伸ばし、ハードディスク関連製品の売り上げも堅調でした。

営業利益は、268億円（対前年同期35億円増）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

引き続き厳しい経営環境が続くことが予想されますが、戦略的値上げを継続するとともに、新製品・改良品の発売や積極的な販売施策、さらにはコスト構造改革を徹底して実行していくことで連結業績予想の達成を目指していきます。従いまして、2022年8月3日に公表した業績予想は変更していません。

なお、連結業績予想に用いた主な為替の換算レートは、132円/米ドル、137円/ユーロ、20円/中国元です。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2022年9月30日)	増減
	百万円	百万円	百万円
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物	336,069	239,978	(96,091)
営業債権及びその他の債権	216,209	219,729	3,520
棚卸資産	228,070	300,213	72,143
その他の金融資産	6,094	5,860	(234)
未収法人所得税	2,508	8,464	5,956
その他の流動資産	20,842	23,196	2,354
流動資産合計	809,792	797,440	(12,352)
非流動資産			
有形固定資産	428,609	451,090	22,481
使用権資産	144,057	138,458	(5,599)
のれん	183,498	197,580	14,082
無形資産	52,636	60,855	8,219
持分法で会計処理されている投資	10,050	10,552	502
その他の金融資産	23,588	25,451	1,863
繰延税金資産	41,348	40,942	(406)
その他の非流動資産	10,429	11,545	1,116
非流動資産合計	894,215	936,473	42,258
資産合計	1,704,007	1,733,913	29,906

	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2022年9月30日)	増減
	百万円	百万円	百万円
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	229,086	240,356	11,270
社債及び借入金	6,156	69,471	63,315
リース負債	19,929	20,067	138
その他の金融負債	6,329	4,003	(2,326)
未払法人所得税等	24,078	19,033	(5,045)
引当金	2,041	1,340	(701)
契約負債等	31,143	35,654	4,511
その他の流動負債	103,135	108,013	4,878
流動負債合計	421,897	497,937	76,040
非流動負債			
社債及び借入金	121,581	55,370	(66,211)
リース負債	121,016	114,612	(6,404)
その他の金融負債	7,070	7,205	135
退職給付に係る負債	29,843	29,370	(473)
引当金	8,187	8,439	252
繰延税金負債	5,830	6,725	895
その他の非流動負債	4,706	5,125	419
非流動負債合計	298,233	226,846	(71,387)
負債合計	720,130	724,783	4,653
資本			
資本金	85,424	85,424	—
資本剰余金	105,633	105,783	150
自己株式	(3,960)	(3,461)	499
その他の資本の構成要素	(3,723)	75,315	79,038
利益剰余金	781,763	721,465	(60,298)
親会社の所有者に帰属する持分合計	965,137	984,526	19,389
非支配持分	18,740	24,604	5,864
資本合計	983,877	1,009,130	25,253
負債及び資本合計	1,704,007	1,733,913	29,906

(2) 要約四半期連結損益計算書

	注記	前第3四半期 連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	増減
		百万円	百万円	百万円
売上高	1	1,020,959	1,127,710	106,751
売上原価		(604,175)	(726,345)	(122,170)
売上総利益		416,784	401,365	(15,419)
販売費及び一般管理費	2	(309,985)	(327,149)	(17,164)
その他の営業収益		12,979	12,637	(342)
その他の営業費用		(10,784)	(9,936)	848
営業利益	1	108,994	76,917	(32,077)
金融収益		4,496	8,474	3,978
金融費用		(1,953)	(1,807)	146
持分法による投資利益		1,972	1,511	(461)
税引前四半期利益		113,509	85,095	(28,414)
法人所得税		(30,147)	(25,625)	4,522
四半期利益		83,362	59,470	(23,892)
四半期利益の帰属				
親会社の所有者		82,070	58,320	(23,750)
非支配持分		1,292	1,150	(142)
四半期利益		83,362	59,470	(23,892)
1株当たり四半期利益				
基本的1株当たり四半期利益 (円)		172.42	123.82	
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)		172.40	123.82	

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	増減
	百万円	百万円	百万円
四半期利益	83,362	59,470	(23,892)
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産の純変動	520	179	(341)
確定給付負債(資産)の純額の再測定	(193)	—	193
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	339	(187)	(526)
純損益に振り替えられることのない項目合計	666	(8)	(674)
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額	26,949	81,573	54,624
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	282	1,093	811
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	27,231	82,666	55,435
税引後その他の包括利益	27,897	82,658	54,761
四半期包括利益	111,259	142,128	30,869
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者	109,022	137,988	28,966
非支配持分	2,237	4,140	1,903
四半期包括利益	111,259	142,128	30,869

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	在外営業活動 体の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の変動額の有 効部分	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定される金融 資産の純変動
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2021年1月1日残高	85,424	106,618	(3,865)	268	(49,368)	(0)	5,724
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	26,286	0	859
四半期包括利益	—	—	—	—	26,286	0	859
自己株式の処分	—	(334)	51,697	(89)	—	—	—
自己株式の取得	—	—	(51,790)	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	277	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—	—
子会社に対する所有者持分 の変動	—	(1,021)	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	(4)	—	—	(516)
所有者との取引等合計	—	(1,078)	(93)	(93)	—	—	(516)
2021年9月30日残高	85,424	105,540	(3,958)	175	(23,082)	0	6,067

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	確定給付負債 (資産)の純 額の再測定	合計	利益剰余金			
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2021年1月1日残高	—	(43,376)	778,886	923,687	14,507	938,194
四半期利益	—	—	82,070	82,070	1,292	83,362
その他の包括利益	(193)	26,952	—	26,952	945	27,897
四半期包括利益	(193)	26,952	82,070	109,022	2,237	111,259
自己株式の処分	—	(89)	(51,272)	2	—	2
自己株式の取得	—	—	—	(51,790)	—	(51,790)
株式に基づく報酬取引	—	—	—	277	—	277
配当金	—	—	(67,794)	(67,794)	(797)	(68,591)
子会社に対する所有者持分 の変動	—	—	—	(1,021)	1,585	564
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	193	(327)	327	—	—	—
所有者との取引等合計	193	(416)	(118,739)	(120,326)	788	(119,538)
2021年9月30日残高	—	(16,840)	742,217	912,383	17,532	929,915

当第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	在外営業活動 体の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の変動額の有 効部分	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定される金融 資産の純変動
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2022年1月1日残高	85,424	105,633	(3,960)	175	(9,678)	(0)	5,780
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	79,667	9	(8)
四半期包括利益	—	—	—	—	79,667	9	(8)
自己株式の処分	—	(120)	50,505	(86)	—	—	—
自己株式の取得	—	(25)	(50,006)	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	288	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—	—
子会社に対する所有者持分 の変動	—	7	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	(28)	—	—	(516)
所有者との取引等合計	—	150	499	(114)	—	—	(516)
2022年9月30日残高	85,424	105,783	(3,461)	61	69,989	9	5,256

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	確定給付負債 (資産)の純 額の再測定	合計	利益剰余金			
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2022年1月1日残高	—	(3,723)	781,763	965,137	18,740	983,877
四半期利益	—	—	58,320	58,320	1,150	59,470
その他の包括利益	—	79,668	—	79,668	2,990	82,658
四半期包括利益	—	79,668	58,320	137,988	4,140	142,128
自己株式の処分	—	(86)	(50,298)	1	—	1
自己株式の取得	—	—	—	(50,031)	—	(50,031)
株式に基づく報酬取引	—	—	—	288	—	288
配当金	—	—	(68,864)	(68,864)	(414)	(69,278)
子会社に対する所有者持分 の変動	—	—	—	7	2,138	2,145
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	(544)	544	—	—	—
所有者との取引等合計	—	(630)	(118,618)	(118,599)	1,724	(116,875)
2022年9月30日残高	—	75,315	721,465	984,526	24,604	1,009,130

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
	(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	113,509	85,095
減価償却費及び償却費	65,666	66,871
受取利息及び受取配当金	(975)	(1,367)
支払利息	1,527	1,420
持分法による投資損益(益)	(1,972)	(1,511)
有形固定資産及び無形資産除売却損益(益)	2,703	2,110
営業債権及びその他の債権の増減額(増加)	26,919	22,716
棚卸資産の増減額(増加)	(28,830)	(48,803)
営業債務及びその他の債務の増減額(減少)	972	(4,746)
退職給付に係る負債の増減額(減少)	(5,868)	(2,392)
その他	(11,651)	(12,967)
小計	162,000	106,426
利息の受取額	900	1,229
配当金の受取額	2,174	2,468
利息の支払額	(1,511)	(1,410)
法人所得税等の支払額	(42,271)	(35,559)
営業活動によるキャッシュ・フロー	121,292	73,154
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	(6,466)	(4,964)
定期預金の払戻による収入	7,827	6,310
有形固定資産の取得による支出	(46,238)	(51,770)
無形資産の取得による支出	(7,294)	(7,512)
その他	1,959	(790)
投資活動によるキャッシュ・フロー	(50,212)	(58,726)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(減少)	320	(207)
長期借入による収入	30,091	—
長期借入金の返済による支出	(31,173)	(3,685)
リース負債の返済による支出	(15,982)	(16,296)
自己株式の取得による支出	(51,790)	(50,031)
支払配当金	(67,152)	(68,151)
非支配持分への支払配当金	(802)	(419)
その他	795	2,038
財務活動によるキャッシュ・フロー	(135,693)	(136,751)
現金及び現金同等物の増減額(減少)	(64,613)	(122,323)
現金及び現金同等物の期首残高	353,176	336,069
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	10,404	26,232
現金及び現金同等物の四半期末残高	298,967	239,978

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

各報告セグメントの主要な製品は、以下のとおりであります。

報告セグメント		主要製品	
コンシューマー プロダクツ事業	ハイジーン&リビングケア事業	ファブリックケア製品	衣料用洗剤、洗濯仕上げ剤
		ホームケア製品	台所用洗剤、住居用洗剤、掃除用紙製品
		サニタリー製品	生理用品、紙おむつ
	ヘルス&ビューティケア事業	スキンケア製品	化粧石けん、洗顔料、全身洗淨料
		ヘアケア製品	シャンプー、コンディショナー、ヘアスタイリング剤、ヘアカラー、メンズプロダクツ
		パーソナルヘルス製品	入浴剤、歯みがき、歯ブラシ、温熱用品
ライフケア事業	ライフケア製品	業務用衛生製品、健康飲料	
化粧品事業	化粧品	カウンセリング化粧品、セルフ化粧品	
ケミカル事業	油脂製品	オレオケミカル、油脂誘導体、界面活性剤、香料	
	機能材料製品	コンクリート用減水剤、鋳物砂用バインダー、プラスチック用添加剤、各種産業用薬剤	
	情報材料製品	トナー、トナーバインダー、インクジェット用色材、インク、ハードディスク研磨液・洗淨剤、半導体製造用薬剤・材料	

(2) 報告セグメントの売上高及び業績

前第3四半期連結累計期間（自 2021年1月1日 至 2021年9月30日）

	報告セグメント							調整額 (注1)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	コンシューマープロダクツ事業					ケミカル 事業	合計		
	ハイジーン& リビングケア 事業	ヘルス& ビューティ ケア事業	ライフケア 事業	化粧品 事業	小計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
売上高									
外部売上高	357,171	261,177	38,115	165,895	822,358	198,601	1,020,959	—	1,020,959
セグメント間の内部 売上高及び振替高 (注2)	—	—	—	—	—	29,357	29,357	(29,357)	—
売上高合計	<u>357,171</u>	<u>261,177</u>	<u>38,115</u>	<u>165,895</u>	<u>822,358</u>	<u>227,958</u>	<u>1,050,316</u>	<u>(29,357)</u>	<u>1,020,959</u>
営業利益	<u>41,136</u>	<u>41,318</u>	<u>2,471</u>	<u>97</u>	<u>85,022</u>	<u>23,304</u>	<u>108,326</u>	<u>668</u>	<u>108,994</u>
金融収益									4,496
金融費用									(1,953)
持分法による投資利益									1,972
税引前四半期利益									<u>113,509</u>

(注1) 営業利益の調整額668百万円には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等の消去のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(注2) セグメント間の内部売上高及び振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいて算出しております。

当第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

	報告セグメント							調整額 (注1)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	コンシューマープロダクツ事業					ケミカル 事業	合計		
	ハイジーン& リビングケア 事業	ヘルス& ビューティ ケア事業	ライフケア 事業	化粧品 事業	小計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
売上高									
外部売上高	370,684	270,788	40,274	175,505	857,251	270,459	1,127,710	—	1,127,710
セグメント間の内部 売上高及び振替高 (注2)	—	—	—	—	—	33,342	33,342	(33,342)	—
売上高合計	<u>370,684</u>	<u>270,788</u>	<u>40,274</u>	<u>175,505</u>	<u>857,251</u>	<u>303,801</u>	<u>1,161,052</u>	<u>(33,342)</u>	<u>1,127,710</u>
営業利益	18,948	27,248	24	3,417	49,637	26,795	76,432	485	76,917
金融収益									8,474
金融費用									(1,807)
持分法による投資利益									1,511
税引前四半期利益									<u>85,095</u>

(注1) 営業利益の調整額485百万円には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等の消去のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(注2) セグメント間の内部売上高及び振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいて算出しております。

2. 販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費の内訳は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)
	百万円	百万円
広告宣伝費	52,458	56,760
販売促進費	31,009	32,410
従業員給付費用	114,963	120,072
減価償却費	13,923	13,006
償却費	6,290	6,657
研究開発費	43,768	45,158
その他	47,574	53,086
合計	<u>309,985</u>	<u>327,149</u>

(7) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。